

科目名 Class	入学年度 Admission Year	開講学年・学期 School Year, Semester	単位数 Credit	必・選	授業担当者 Instructor	実務 経験
英検中級・TOEIC基礎	～218	1年生・後期	2単位	選択	藤内 響子	
履修の前提条件	事前学習をきちんと行うこと。熱意を持って授業に取り組むこと。前期に総合英語を受講していることが望ましい。					
授業概要 (Course Outline)						
特にTOEICを受験する場合に必要な文法事項を厳選し、必要な項目を効率的に学習する。学習者にとって必要不可欠なものを無駄なく学ぶ。						
授業を通して修得できる力 (Competency Goals)						
知識・理解の観点 Knowledge and Understanding	多文化・異文化に関する知識の理解 Multiple Culture / Different Culture					○
	人類の文化・社会と自然に関する知識の理解 Human Culture / Society / Nature					○
汎用的技能の観点 Generic Skills	コミュニケーション・スキル Reading / Writing / Speaking / Listening					○
	数量的スキル Mathematics					
	情報リテラシー Information Literacy					
	論理的思考力 Logical Thinking / Creative Thinking					○
	問題解決力 Problem Solving					○
態度・志向性の観点 Personal Qualities	建学の精神 University Founding Philosophy					
	自己管理能力 Self-management					○
	チームワーク Teamwork					
	リーダーシップ Leadership					
	倫理観 Ethical Sense					
	市民としての社会的責任 Social Responsibility					
生涯学習力 Lifelong Learning					○	
到達目標 (Objectives)						
英語の基本的な文法事項の再確認を効率的に行い、高校までに学んだ英語の力を活性化させる。英語のより高度な運用技能を養うための基礎力の確保および維持を目的とする。						
事前学習の内容	教科書の指定する部分について予習を行い、疑問点をノートにまとめておいてください。各項目ごとに、文法用語の把握と確認をきちんとしておくこと。わからない単語の下調べを十分に行うこと。					
事後学習の内容	教科書・ノート等で授業内容を確認し、疑問点や間違った部分を中心に見直しを行い、理解を深めてください。予習の際の知らない単語を集めた、オリジナルの単語帳を作成し常に確認できるようにしておくこと。					
能動的学習【アクティブラーニング】の内容 (Active Learning)						
学生の積極的な参加を期待します。疑問に感じたことは必ず質問として用意し、他人の質問についても授業中の議論に積極的に参加して常に考え続ける姿勢を持ってください。						
教員との連絡方法・オフィスアワー (Office Hour)						
随時研究室(272)にて受け付けます。オフィスアワー: 月3、金3						
その他 (Others)・外部試験との関連・学習の確認(ポートフォリオの作成と提出)について						
外部試験として英検を受験すること。模擬試験も含めた試験結果を成績評価の対象とします。試験日等詳細は後日連絡します。 ポートフォリオシート「科目別履修確認チェック表」に必要事項を記入し最終講義時に提出して下さい。						

授業計画 (Course Schedule)			
テーマ Theme			
第1回	品詞の種類		
第2回	動詞(1)		
第3回	動詞(2)		
第4回	助動詞		
第5回	不定詞と動名詞		
第6回	分詞		
第7回	形容詞と副詞		
第8回	前置詞		
第9回	接続詞		
第10回	名詞		
第11回	代名詞		
第12回	比較		
第13回	関係詞		
第14回	仮定法		
第15回	Part6対策		
第16回	定期試験等		
教科書 (Textbooks)			
書名 Title	著者名 Author	出版社 Publisher	ISBNコード ISBN Code
Practical Grammar for the TOEIC Test	古家 聡、櫻井千佳子、マーク・ショーラム	南雲堂	978-4-523-17679-4
参考文献 (Reference Books)			
書名 Title	著者名 Author	出版社 Publisher	ISBNコード ISBN Code
特に指定しません。講義中、適宜資料を配布します。			
成績評価方法 (Grading Criteria / Method of Evaluation)			
受講態度1割、授業中の発表および宿題2割、小テスト2割、期末テスト5割で評価します。			